



森林ボランティアの方々による

「山口ゆめ花博」日本一への挑戦はじまる！

日本一長い竹のコースター試作披露と試乗体験について



🐦 内容

森林ボランティアの方々「山口ゆめ花博」会場に設置を予定している日本一長い竹のコースターの製作準備のため、秋吉台家族村にて試作に挑戦しました。
試作品は秋吉台家族村で開催される「2017里山フェス in 秋吉台」において披露され当日は竹のコースターの体験もできます。(無料)
※竹のコースターは、竹でできた滑り台で、ソリに乗って滑り降ります。

🐦 日時（試乗可能な時間帯）

平成29年10月28日（土）10:00～15:00

平成29年10月29日（日）10:00～15:00

※里山フェスは16時まで開催されます。

🐦 場所

秋吉台家族旅行村（美祢市秋芳町）

🐦 主催

NPO法人やまぐち里山ネットワーク



▲「山口ゆめ花博」山の外遊びーン 「日本一長い竹のコースター」



▲試作品作成風景

日本一への挑戦がはじまる！

日本一長い竹のコースターづくり

山口ゆめ花博の目玉アクティビティである「日本一の竹のコースター」。その制作に携わるNPO法人やまぐち里山ネットワークは、「里山の再生と里山文化の創造」を基本理念として、現在荒廃に直面している里山を「明るく」「入りやすい」里山に再生することを目的に、県下各地の森林、竹林ボランティア団体が連携し活動を行っていくため結成された団体です。



NPO法人やまぐち里山ネットワーク
事務局長 赤川 瑞夫

🐦 未知なる挑戦へ挑む！

「今まで実績がない竹のコースターづくりは、どのくらい滑るものなのか、どのようにすれば滑り終わった後のコースターを効率よく丘の上に運ぶことができるのか…。予想がつかないことが多く、これから試行錯誤しながらつくっていくしかない。」とNPO 法人やまぐち里山ネットワーク事務局長の赤川氏が語ります。

10月12日から団体関係者が集まり、105本の竹を使用して、長さ33メートル、勾配16度の日本一への第一歩である試作品の作成を開始しました。その完成品は山口ゆめ花博の連携会場になっている秋吉台家族旅行村で10月28日(土)・29日(日)に開催される「2017 里山フェス in 秋吉台」において披露され、来場者が無料で体験することができます。

🐦 未来への種まき『子どもの外遊び』

さらに、赤川氏は「子どもたちに外遊びをして体力をつけてほしい。子どもたちが外で思いっきり遊べるような公園にしていきたい！」とゆめ花博に向けての想いを語ってくださった。

ここから日本一への挑戦がはじまります！



▲ 山の外遊びゾーン 日本一長い竹のコースター
「こどもの育ちを支える山の外遊び」



▲ 試作品作成風景

